

「みどりの基本計画」ってこんな計画！

この計画には、流山市が10年後（2029年）に目指している街のすがたや、みどりいっぱい街づくりを進めるための「ヒント」がたくさん書かれています。

10年後、流山市はこうありたい！
みどりの魅力にふれあえる 森があるまち流山

10年後のすがたを目指して、大きく4つの取組を行います。

計画期間
2020年度
↓
2029年度

- 1 みどりを守ろう**
* みんなが使う公園の手入れをきちんと行います。
* 大事なみどりを守ります。
- 2 みどりをつくろう**
* 木や花を植えて、街の中のみどりをふやします。
* みんなが楽しめる、新しい公園をつくりまします。
- 3 みどりの使い方を考えよう**
* 今あるみどりの魅力を引き出します。
* みんながみどりにふれあえる場所・機会をつくりまします。
- 4 みどりを学んで行動しよう**
* みどりの育て方をみんなと一っしょに学びまします。
* みんなが行うみどりの活動を応援まします。

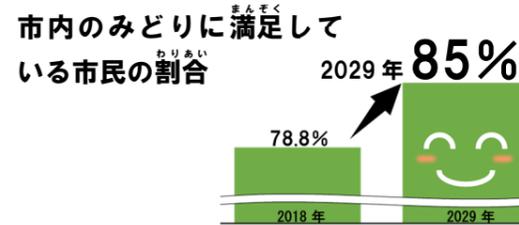
取組の効果を確認するための目標を2つ定めています。

目標1 みどりの減少をくいどめまします
みどりをづくり、守ることで、新たに**約65ha**のみどりを未来に残まします。

65haは小学校約40校分の面積！



目標2 みどりに対する市民の満足度を高めまします



(参考：ながれやま まちづくり達成度アンケート)

始めてみよう、みどりの活動！

自然について学ぶ



いろいろなイベントに参加しよう

花や木を育てる



みどりを大切にしよう



このほかに“自分でできること”は何だろう？考えてみよう。

みどりの基本計画は、市内の小学生の意見を取り入れて、つくっているよ！



ながれやまのみどりを知ろう！



街の中には、どんなみどりがあるだろう？

Mission!!

この資料のなかにかくされた【流山市のお宝】を探してみよう！



Q1 身近に「みどり」がいっぱいあると、どんな良いことがあるのでしょうか？

こたえ 身近なみどりは、わたしたちの生活に主に以下の効果をもたらまします。これは「みどりが持つ5つの機能」と言われています。

- 1** 環境がきれいになり、おいしい空気を吸うことができる
▶ 環境保全機能
- 2** 公園や水辺など、自然いっぱいの中で遊ぶことができる
▶ レクリエーション機能
- 3** 災害が起きたときに避難することができる
火事の火が燃え広がるのを防ぐことができる
▶ 防災機能
- 4** 美しい花や木があることで、季節を感じるができる
▶ 景観形成機能
- 5** 生き物の生息地を守ることができる
▶ 生物多様性の確保機能

Q2 流山市にはどんな「みどり」があるのでしょうか？

こたえ

公園のみどり、水辺のみどり、田んぼ・畑のみどり、森・林のみどり、花だんのみどり、歩道のみどり、お家の庭のみどり... わたしたちの周りには、さまざまな種類の「みどり」があります。



G 高速道路上の公園

(青風緑地、東初石1~4号緑地、日光橋公園、こんびら緑地、若葉1号、2号緑地)

実は高速道路が下を通っている公園です。見た目はふつう、でも実は車の上で遊んでるなんて...ちょっとおもしろそうじゃない？

H 市野谷の森

オオタカをはじめとした、さまざまな生き物が住んでいる森で、将来公園になる予定の場所です。となりの一本桜広場(市野谷の森西近隣公園)は、とても広くてのびのび遊べます。春には一本の大きな桜が花開く！

J 赤城山公園

真ん中にある神社には、実は流山の名前の由来があります。むか〜し、ここに山が流れてきたんだって！神社で行われる大しめなわのお祭りは見ものです！

L 電車の丘公園

(木3号公園)

つくばエクスプレスの線路の上にできた公園だから、「電車の丘公園」という名前になりました。公園をつくった職員のおススメは、「すべり台！みんなにぜひ一度すべってほしいです。」

主な公園・緑地



B 古墳公園

(東深井地区公園)

流山市で2番目に大きい公園です。大きな森の中に古ふん(昔の人のお墓)があります。

D おおたかの森北1号公園

昔、この地域ではたくさんの馬を飼っていました。小高い丘(野馬土手)があるのも、馬が人間の住む家にまちがえて入ってこないようにするためです。近くにある十太夫近隣公園は、とても広い広場があり、のびのび遊べます。

E 総合運動公園

流山で1番広い公園です。大きい体育館(キョコマンアリーナ)があります。みんながさらに楽しめる公園になるように造り直しています。機関車、大きな遊具、アスレチックがあって、いろいろな遊び方ができます。

F 野々下水辺公園

せせらぎと木かげがある公園です。昔、とてもよごれてしまった坂川を再生させるため、利根川のきれいな水を地下のトンネルを通して運んできています。この水をポンプでくみ上げ、公園に流しています。みんなできれいにしたおかげで、生き物も住めるようになりました。

流山市には公園・緑地などが全部で408か所もあるんだよ！ (R2.3.31時点)

Q3 流山市のみどりを未来に残すために、市役所はどんなことをしているのでしょうか？

こたえ

みどりがいっぱいの街にするための計画作りや、連続したみどりにするためのルールや考え方を決めています。

1 みどりがいっぱいになるための計画を作っている

流山市には、街のみどりについての目標や取組を定めた「みどりの基本計画」という計画があります。

くわしくはうら面へ！

2 街なかに連続したみどりをつくるためのルールや考え方(方針)を決めている

グリーンチェーン戦略

みどりが連続した街並みづくりを進めるため、お家やお店などに植えなければならない木の木数などのルールを定めています。このルールを守った人には「認定書(合格のしるし)」をわたしています。

3 まちなみづくり指針

流山おおたかの森駅周辺を対象に、市野谷の森のみどりを街に引きこみ、「森のまち」をつくるための考え方(方針)を定めています。森をイメージさせる種類・高さの木を植えた【ソデモリ】づくりを行っています。

【ソデモリ】があることで、街なかでも「森」を感じることができる！

